

令和2年度 第2回 日進市立図書館協議会議事録

日 時	令和2年12月23日(水) 午後1時30分から午後2時30分まで
場 所	図書館 2階大会議室
委員出席者 (順不同)	(委員長) 大津 正仁 (副委員長) 足立 祐輔 (委員) 中村 美和、佐合 廣利、由岐 智美、近藤 洋子、酒井 早苗、 丹羽 むつみ、萩野 章代、松坂 旬子
委員欠席者	なし
事 務 局	(学習教育部長) 市川 秋広 (図書館長) 宇佐美 香津美 (館長補佐兼管理係長) 加藤 敦 (図書企画係長) 岡田 竜二 (図書企画係主任) 小栗 直晃
傍聴の可否	可
傍聴の有無	有 1名
次 第	1 あいさつ 2 議題 (1) 子ども読書活動推進計画について 3 その他 令和2年度の開館状況 (中間報告)
資 料	(資料1) 「日進市子ども読書活動推進計画」見直しに向けて (別紙1) 進捗状況管理表 (別紙2) 広報にしん10月号 (クラウドファンディング) (別紙3) 屋上緑化イベント概要 日進市子ども読書活動推進計画
発 言 者	内 容

	開 会 (午後 1 時 30 分)
事務局	<p>それでは、定刻となりましたので、只今より令和 2 年度第 2 回図書館協議会を始めます。委員の皆様にはお忙しい中、出席をいただきありがとうございます。会議次第を配布しておりますが円滑に会議を進めるため、令和 2 年度の開館状況を先に報告させていただきたいと存じます。よろしくお願いいたします。</p> <p>始めに部長よりごあいさつを申し上げます。</p>
学習教育部長	(あいさつ)
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>議題に入ります前に、この協議会は日進市立図書館規則第 19 条第 2 項により過半数の出席がなければ開くことが出来ないと規定されておりますが、本日は全員の委員の出席があるため会議は成立することを確認しております。</p> <p>なお、本日は 1 名の傍聴希望者がお見えになりますが、傍聴させてよろしいでしょうか。</p>
委員	異議ありません。
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>(傍聴者入室)</p> <p>それでは、日進市立図書館規則第 18 条第 2 項により、委員長に議事進行をお願いいたします。</p>
委員長	<p>委員長を務めます大津です。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、議題 (1) に入ります前に、令和 2 年度の開館状況の報告を事務局からお願いします。</p>
事務局	「令和 2 年度の開館状況 (中間報告)」報告
委員長	<p>ありがとうございました。主に大きく 4 点のご報告がありましたが、只今の中間報告について、ご質問やご意見等はございますか。</p> <p>無いようですので、議題 (1) 「日進市子ども読書活動推進計画見直しに向けて」について説明をお願いします。</p>
事務局	(資料 1) 「日進市子ども読書活動推進計画見直しに向けて」説明
委員長	ありがとうございました。只今の説明について、ご質問やご意見等はございますか。

委員	<p>ブックトークは非常に楽しいのでぜひやっていただいた方がよいと思います。私が大学の司書講習で実施したのですが、非常によい雰囲気でした。私はビブリオバトルについては、実際にやったことないのですが、10年ほど前からビブリオバトルが盛んになり、大学でもやっているのを見ましたが、あまり楽しくないと思いました。相当高度な本の知識を持っていないとバトルができないのです。大学生でも少し難しいかなと思うほどなので、バトルにならないのです。だから聞いていてもつまらない。周りの人は良いと言うのですが、私は一つも楽しくないと感じます。</p> <p>しかし、ブックトークでしたら、一人15分から20分くらい、紹介する本は3冊から5冊。大学でやった時には1グループ3人から4人で本の紹介をしました。テーマが大事ですが、テーマは「赤ちゃん」か「健康」だったと記憶しています。実際に愛知県図書館でも、児童の研修会で4、5年前からブックトークの研修会をやっております。あとインターネット上で一番参考になると思うのは東京都立図書館のホームページがよいと思います。ぜひブックトークをやっていただくと盛り上がると思います。</p>
委員長	ありがとうございます。
委員	説明にあったブックトークはどこでやるのですか。図書館ですか。
委員長	私も疑問がありまして、ブックスタートへの参加促進の項目にブックトークへの展開を検討とありますが、ブックスタートからブックトークへつなげていくということでしょうか。
事務局	<p>説明が不足しておりました。ブックスタートというのは赤ちゃんに向けて図書館と市の健康課、つまり保健センターと連携をして進めております。</p> <p>健康課で主に担当しておりますので、図書館の関わりが少なく、一旦そこで終わってしまうのはもったいないと思っております。以前にも委員の方が属するボランティアグループの方々からもご意見をいただいておりますが、このあとにつなげていければよいと思ひまして、ブックスタートで対象になった方々へ、その後の対応としてブックトークを図書館で主体的に展開できたら一番よいと考え、今後検討をしていきたいと思っております。</p>
委員	保健センターで検診の際に、一緒に付いてきたご兄弟に向けて絵本の読み聞かせをしてあげるととっても好評でした。それがブックスタートだと思ひていました。また、別の話ですが、今高校三年生になる女の子が、非常に本が好きで中学の頃はビブリオバトルに毎年参加しており、それを非常に楽しんでおられました。ただ、私は今日図書館のエントランスに展示してある写真を見てビブリオバトルというものを理解したのですが、当時は理解できていませんでした。だから、ビブリオバトルは子どもにとってはとてもよいことかなと思ひました。
委員長	委員のみなさま、ブックトークの重要性はご理解していただける取組と思

	<p>いますが、計画の立て方として、前回平成 28 年の計画をさらに発展充実させる意向でよいですね。これは確認なのですが、資料 1 にある「ブックトークへの展開を検討」という項目を資料に載せるという意味合いではないですね。</p>
<p>委員</p>	<p>ブックスタートというのは生まれたばかりの赤ちゃんに本を与える制度なのですよね。本そのものではなく、赤ちゃんに親子のつながりや親子関係を通ずるために本を与えて、言葉を与えるのがブックスタートという制度なのです。図書館用語でいうブックトークというのはテーマを立てて、小学 3 年生以上の子を対象に本を紹介するのがブックトークという活動なのです。</p> <p>この資料 1 のブックスタートのところへブックトークを載せるというのには違和感があります。</p>
<p>事務局</p>	<p>次の計画の本文の記載を少し変える必要があると思います。ブックスタートで終了してはもったいないというご意見を踏まえて、それから少し大きくなった小学生に本の紹介などに関わっていくことを図書館が進めるという内容を記載していこうと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>わかりました。</p> <p>今の質問やご意見の中でブックトークやブックスタートの概念が混ざってしまい、本来的な使い方や、意図していることの認識にずれがあると、まとめていただいものが何を狙って展開していくものかわからなくなります。今の話合いで明らかになったのでとても有効だと思いました。それぞれの立場で、子どもたちに本を楽しんで欲しいという思いを持って、推進計画の中でどこに軸を置くかということが大切になってくると思いました。</p>
<p>委員</p>	<p>順番からいくと、ブックスタートのあとに、読み聞かせがきて、それからブックトークになって、最後にビブリオバトルになるのではないのでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>ブックスタートというのは、例えば、保健センターの検診の時に待ち時間を利用して保護者の方にトークを勉強してもらう、すると子ども達が絵本を好きになる。そういうのがブックスタートであって、保健センターだけでなく、例えば、市の子ども関係の課に読み聞かせのスペースを作って、保護者の方が手続きをしている間に、そこへ連れてきた子どもたちに読み聞かせをしてあげたりする機会をどんどん作ってあげること。それは保健センターだけでなく、行政でしたら子どもがいる家庭が行くところにそういうスペースを作っていくことが大事だと思います。保健センター以外にもそういう部署はたくさんありますからね。その点を検討されたらよいと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>他にご質問やご意見等はありませんか。</p> <p>最初の部分でこれだけ盛り上がるというのは、みなさんそれだけインパク</p>

	<p>トがあったと思いますので、今後の展開が楽しみです。</p> <p>事務局の説明では学校への配本作業について触れていましたが、その点でお話を聞いていかがですか。</p> <p>学校の授業で必要であったり、子どもたちからのリクエストをまとめて図書館へお伝えするというのですが、学校の時間軸と市の図書館の時間軸、例えば月曜日が閉館日であったり、学校では土日が休みであったりするので、学校が依頼するのが週末間際になってしまうと、図書館にご迷惑をかけたりとかが実際に起こっていると思います。市の職員のみなさまも図書館の業務で忙しい中で、学校ばかりがリクエストをしているとそのバランスがいつつなのかなと思いますので、今回の機会で見直すところだと思います。</p> <p>事務局としては追加などありますか。</p>
事務局	<p>委員長がおっしゃっていただいた通り、少し苦慮するところがありまして、具体的に紹介しますと、図書館は学校の配本だけの業務ではなく、図書企画係で色々な事業を持っており、その中で学校への配本もしております。例えば、期限ぎりぎりにご依頼をいただくと準備が難しいため、然るべき期間をいただいてリクエストをお願いしていますが、学校も今、働き方改革等もあり、学校の本来業務がとても忙しいということで折り合いがつかないところもあると思います。</p>
	<p>そういったところを少しでも改善したいという提案で、それぞれの学校に不公平感がでないように然るべき期限を設け、学校へ提供していくことを、校長会を経由して基本ルールをお示ししたのですが、なかなかそれが徹底されていないということもありましたので、もう少しよい方法を考えておりました。</p>
	<p>学校からの単元に沿ったリクエストでも、毎年いただくものでしたら図書館でも見当がつかます。今回のコロナ禍で図書館が休館している時に児童クラブや放課後子ども教室へ色々な本をセットにしたコンテナ便を提供しました。それを発展させ、学校の調べ学習に使用する本をあらかじめコンテナに用意し、選書の時間を短縮し、省力化できるようなシステムを考えたりしましたが、それでも学校との調整が難しいということもあったので、何かご意見をいただき、今後につなげられないかと思い今回頭出しをさせていただきました。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p>
委員	<p>この計画は同じ教育委員会の中ですので当然学校も含めて検討した結果だと思うのですが、(別紙1) 3の(3) 調べ学習の充実と5の(3) 学校司書との意見交換の促進、この二つが関わっていると思います。調べ学習にしる、総合学習の授業の一環にしる、学校と図書館の意思疎通が前提になります。企画を打ち出してから意思疎通を図っているようでしたら、計画ではないと感じます。次やるときは校長会などしっかり協議して作っていただきたいと思います。</p> <p>(別紙1) の資料では全部丸印がついているので、それなりに進んでいるのかなと思いましたが、(別紙1) 3の(3) 調べ学習の充実の欄や(別紙</p>

	<p>1) 5の(3)に、専任の担当者を指定というところがまだ十分ではないとあります。私は司書教諭がなるのでは、と思うのですが、これはどれくらい進んでいるのかということ。</p> <p>もう一つは、次のステップになります。学校からの要望がどれくらいあがってくるのか、学校からの要望に応えられるくらいの図書資料が図書館にあるのか、また学校がそれをきちんと調べられているか。また、図書館もその情報をきちんと開示しているのか。そういうすり合わせがないとなかなか先生方も利用が難しいと思います。その辺はこの4年間でどういうふうになっているのかお聞きしたいです。</p>
<p>委員長</p>	<p>大きく今2点ありましたが、1つは学校の中で図書館との連絡調整の担当がどういうふうになっているのかということと、それぞれの情報の共有がどうなっているのかということです。いかがでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>まずは、学校の図書室担当の方ですが、司書教諭の方ではないようだというを確認しております。司書教諭の方は、教員の方ですので本来の授業などの業務が忙しく、市の学校教育課の会計年度任用職員で、図書室を運営しています。その点も図書館と学校との連携がとりにくい点だと、図書館が考えるところです。</p> <p>本市の図書館は市の職員と図書館の窓口業務は委託をしているのですが、先進地ではその契約の中に学校の図書室の運営も委託する契約がありました。そうすると、学校と市の図書館との連携が非常にとりやすいのではないかとということで、このようなことも考えつつ、これから調査研究を進めていきたいと思えます。</p> <p>また、委員からのご指摘の進捗状況ですと丸印がついている箇所、学校の支援や配本など一通りはできていると考えていますが、よりよくできているかといいますと、学校配本の日程調整や、連絡調整がうまくいかずしっかりと選書ができないことがあるので検討、整理が必要と考えております。</p> <p>あとは、学校と共有できることとしては窓口の一本化と併せてシステムの問題もあると思っています。図書館に学校が要求する資料があるかについてお互いに意思疎通をとるべきとご意見いただきましたが、市の図書館システムと学校の図書室のシステムが連携されていないのが現状です。学校の図書室からの要望は、大きなテーマでしかいただけないので、こちらで選書をする時間が非常にたくさんかかります。先進地の例ですと、市の図書館と学校の図書室のシステムが連携しており、瞬時に検索や選書などの情報を得ることができます。今後、当館でも実現に向けて提案していこうと思っております。</p>
<p>委員</p>	<p>大卒は、学校は図書館に支援して欲しいと思っています。無理矢理図書館が担当の専任を決めて欲しいなどの押し付けではない、そういう関係性の中で図書館における学校での読書活動推進という事を考えていかないと難しいと思います。働き方改革というわけではないですが、お互いがやれることを一つずつやって、最終的には子どものためにならないといけないので、</p>

	<p>教員と図書館の職員が自己満足してはだめです。システムの連携については教育委員会から財政担当へ要求して、実現できればさきほどのような手間暇はかなり省けるのではと思います。状況の整理をやりながら色々相談し、推進していただきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>(別紙1) 5(3)に学校司書との意見交換の促進とありますが、日進市では補助職員であって学校司書とはなっていないのですね。臨時職員の図書室担当ですよね。それを学校司書という立場にし、その方達を育て、学校図書館の運営と先生との調整、市の図書館との連携ができるようになると大分違ってくると思います。それができれば学校との連携もうまくできるようになると思います。</p>
<p>委員</p>	<p>私は中学校で司書教諭をしています。実際に図書室を運営するのは臨時職員という学校もあると思うのですが、私達司書教諭、図書館担当が集まる会では色んな先生と情報交換します。それぞれの学校で、今学習していることについての特設コーナーを作ったり、各教科の先生に本を紹介したりなど、とても一生懸命活動している司書教諭はたくさんいます。</p> <p>私の学校でも蔵書管理は補助の職員ですが、相談しながら図書室を盛り上げていく仕事は司書教諭も一緒に頑張っていますので、司書教諭にも情報が欲しいということと、今まで通り校長会で依頼して、校長先生に知っていただき、応援していただくと私達も仕事がとってもやりやすくなりますので、校長会と司書教諭、そして司書教諭から臨時職員への情報提供をぜひお願いします。</p>
<p>委員長</p>	<p>学校の機構や統制など色々ありますが、「図書館の活用」や「子どもの読書に向けて」、「本に親しんで」、「学習に有効で」など思いとしてはみなさま各々やっている、そんな学校の学習や児童のニーズがうまく図書館に伝わるような方向性を定める事ができたら、それらが連なって大きく一つになるとよいと思います。それが噛み合いたすと多くのところで解決していくのではないのでしょうか。学校の中のシステムも大きい変わり目にきていると思いますので、推進計画を作ることとマッチングさせていくと面白いものができていくのだろうと今話を聞いて思いました。</p>
<p>委員</p>	<p>個人的な意見ですが、私が見る限り、他の委員様と違う意見かもしれませんが、日進の図書館は十二分に学校図書館との仕事をされているという認識です。公立図書館と学校図書館は組織体が別になっていますので、むしろ私からすればキーになるのは司書教諭の先生だと思います。今は自治体がお金を出す分で学校の司書を雇っている状態なので専任の学校司書というのは難しい。これが専任になると予算が必要になります。それには時間がかかると思いますので今は、司書教諭の先生方がまとまって市の図書館へ相談するという形にすると先へ進んでいくのではないかと思います。私は図書館友の会に入っているのですが、全国から公立図書館への苦情が本当にすごいです。それを思うと日進の図書館の取り組みは素晴らしいと思っています。日進市民だけでなく、近隣市町へも同様のサービスを提供しているそう</p>

	<p>いうことなどは誇りを持っていいと思います。私としてはすでに十分やっているといますし、これから司書教諭の先生達と一緒にやれば進展していけると思っています。</p>
<p>委員長</p>	<p>ご意見ありがとうございます。充実しているところは活動計画の中で評価していくことも大切です。問題点と評価をして計画づくりに活かしていくことが有効だと思います。</p> <p>他にご意見はよろしいでしょうか。</p> <p>事務局からはよろしいですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>第3回協議会につきましては令和3年3月12日（金）を開催予定としていますが、委員の皆様いかがでしょうか。よろしければこの日程で予定をさせていただきます。</p>
<p>委員長</p>	<p>では、第3回協議会につきましては令和3年3月12日（金）の開催予定でよろしく願いいたします。</p> <p>それでは、本日の議題はこれで終了となります。</p> <p>委員の皆様には、貴重なご意見をいただきありがとうございました。ここで、進行について事務局にお返しします。</p>
<p>事務局</p>	<p>委員長には、円滑な議事進行をいただきありがとうございました。また、委員の皆様にはご意見等をいただきありがとうございました。</p> <p>この後、報告事項で紹介いたしました「屋上緑化事業」の成果をご案内いたしますので、ぜひご覧くださいようお願いいたします。</p> <p>それでは、これをもちまして第2回図書館協議会を終了いたします。</p> <p style="text-align: right;">午後2時30分終了</p>